

2月 園だより

2012年(平成24年)1月26日(木)
梅光学院幼稚園

『キリスト教主義の幼児教育について』

マルティン・ルターがいうように キリスト教のメッセージは、神の恵みがないと私たちは生きていくことができない存在だ、ということだと思います。教育は人間の自立的な成長を信じる営みだと思います。この二つのことを結びつけているのがキリスト教教育です。この一年間、このことを改めて考えさせられました。聖書を通して、私たちの生命は与えられたもの、神様から与えられた尊いものであることを何よりも伝えてきました。何よりも大切な尊い存在である神様の声に素直に耳を傾ける子どもを神様は喜ばれることを伝えてきました。幼稚園教育は遊びを通した学びであることを、改めて感じることができます。子どもたちの心からの自由な活動、心と身体を通した総合的な自由な活動を通してこそ、子どもたちの知的な、道徳的な、そして宗教的な関心が生まれると思います。梅光学院幼稚園の子どもたちは、心から解放された心と自制心をもった人間へと成長してくれると信じています。

園長

今月の保育目標 「育ちあう」

- ・お互いの違いを認めつつ、助け合えることの喜びを感じる。
- ・共通のイメージをもって、それぞれの役割を担いつつ、遊びを充実させる。



今月の聖句

「わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じるものは決して渴くことがない。」

ヨハネによる福音書 6章 35節

2月3日は節分です。節分は各季節の始まりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のことをいい、「季節を分ける」ことも意味しています。そして、2月4日は立春・・・春はもうそこまでやって来ています。又、「立春」は冬と春の分かれる節目である「節分」の翌日で、「寒さがあけて春に入る日」いわば、春の初日です。しかし、2月は、暦の上では春なのに、まだまだ寒い冬の季節です。

さて、先日降り始めた雪に園の子ども達は大喜びでした。「積もったらいいな」「どうして?」「雪だるまつくられるもん」「雪であそべるもん」等雪を待つ元気な答が返ってきました。大人にとって時に困る雪も、子ども達にとっては大切な友だちであり教材です。雪の舞う冬の自然の中で、大好きな友達や先生との活動が繰り広げられ、その中でも多くのことを学び成長していきます。訪れる新しい春を楽しみに待ちながら・・・。子育ても保育(教育)も「待ち」の楽しみですね。

教頭

「積もった雪」

金子 みすず

上の雪	さむかろな	つめたい月がさして
下の雪	重かろな	何百人ものせて
中の雪	さみしかろな	空も地べたもみえない



月	火	水	木	金	土	日
		1 おもちつき 給食弁当・牛乳	2 絵本貸出	3	4	5
6	7	8 給食弁当・牛乳	9 絵本貸出	10	11 建国記念日	12
13	14	15 誕生会 給食弁当・牛乳	16 絵本貸出	17 ゆたか児童館 マジックショー (年中・年長児)	18 園開放	19
20	21 生活発表会 リハーサル	22 給食弁当・牛乳	23 絵本貸出	24 午前中保育	25 生活発表会	26
27 振替休日	28	29 給食弁当・牛乳				

** 連絡事項 **

☆ おもちつきについて

日時 2月1日(水)
時間 9時30分よりつきはじめます。
詳しくは、1月の園便りをご覧ください。

☆ 発表会について

日時 2月25日(土) 9時30分より
場所 幼稚園ホールにて 詳細は後日手紙を配布致します。
2月27日(月)は振替休日です。

☆ 保護者会総会のお知らせ

3月2日(金)9時から保護者会総会を行います。ご出席下さい。

☆ 実習生のお知らせ

2月15日(水)～2月29日(水)まで、梅光学院大学の実習生が来られます。

☆ たんぽぽ組についてのお願い

2月24日(金)は午前中保育です。たんぽぽ組はありません。
たんぽぽ組の利用は、17時までとなっています。寒い時期です。この時間までにお迎えに来ていただきますよう、よろしくお願い致します。

☆ インフルエンザを予防しましょう

寒さも厳しくなりインフルエンザが流行し始めました。うがい・手洗いをしっかりと、なるべく人混みを避けるなど、まずは、ご家庭で出来ることから積極的に取り組み予防しましょう。
また、栄養・休養・運動のバランスをとり、この時期を乗り切りましょう。

